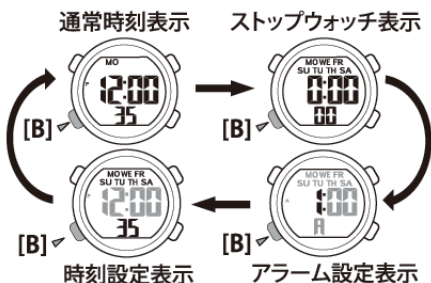


機能 ■時計 ■アラーム機能 ■再アラーム機能 ■時報機能 ■ストップウォッチ機能 ■カレンダー機能 (月・日・曜日表示) ■EL全面ライト

各モードへの切り替えについて

通常時刻表示から

[B] ボタンを押すごとに右図の順に設定表示が切り替わります。



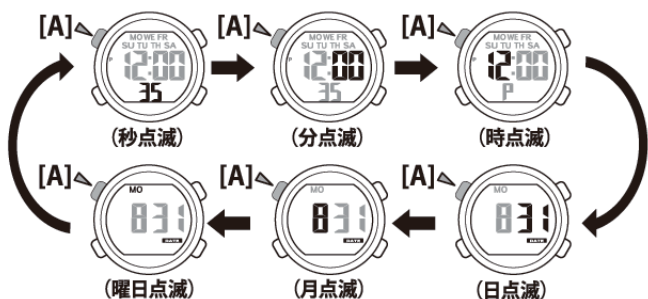
1 通常時刻表示

時刻設定の変更のしかた

- 通常時刻表示の状態ですら[B] ボタンを3回押すと、[秒]が点滅します。[D] ボタンを押すと「秒」が[00]に戻ります。



- [A] ボタンを押すごとに、[秒]→[分]→[時]→[日]→[月]→[曜日]の順に点滅が切り替わります。

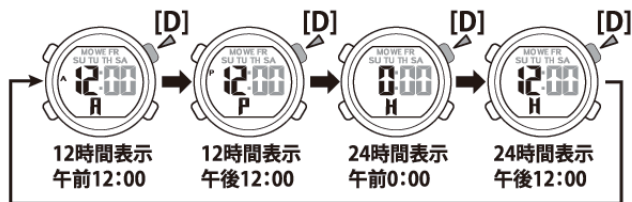


- 点滅時に[D] ボタンを押して設定を変更します。[D] ボタンを押すと進みます。 ※長押しすると早送りできます。
- ②・③の手順で、設定をする部分を点滅させて変更します。
- [B] ボタンを押して設定を終了します。

※うるう年の2月は上記設定方法で2月29日に切り替えてください。自動では切り替えしません。

12時間/24時間表示の切り替えのしかた

時刻設定の[時]を変更する際に、12時間表示または24時間表示を設定します。[時]が点滅時に、[A]または[P]が表示されている場合は、12時間表示の状態です。[H]が表示されている場合は、24時間表示の状態です。[D] ボタンを押して[時]を進めていくと下記の順に切り替わりますので、設定を選んでください。



2 アラームと時報機能

◎アラーム設定が「入」の時、毎日設定時刻にアラームが鳴ります。

※アラーム音は約60秒間鳴ります。

アラーム時刻設定

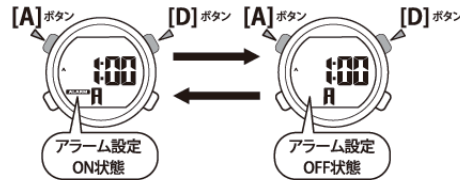
- 通常時刻表示から[B] ボタンを2回押してアラーム設定表示にします。
- [時]が点滅しています。[D] ボタンを押すと「時」が進みます。 ※長押しすると早送りできます。 ※設定変更をした時点で、自動的にアラームはON設定になります。
- 次に[A] ボタンを押すと「分」が点滅を開始します。[D] ボタンを押すと「分」が進みます。 ※長押しすると早送りできます。
- ③④で時間を設定したら、最後に[B] ボタンを押して設定を確認させます。

アラーム音停止と再アラーム機能について

アラーム音は[A] ボタンを押して止めます。[B][C] ボタンを押しても止まりません。アラーム音を[D] ボタンを押して止めると再アラーム機能が作動し、5分後に再度アラーム音が鳴ります。[D] ボタンで止める度、5分後にアラーム音が鳴ります。再アラーム機能を停止するには、アラーム音を[A] ボタンで止めるか、アラーム音を最後まで鳴らしてください。

アラーム入・切(ON/OFF)

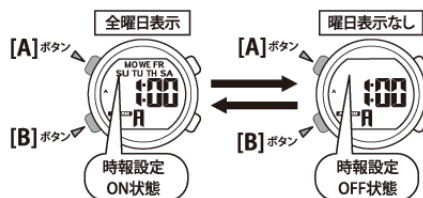
通常時刻表示の状態ですら[A] ボタンを押している間、アラーム設定時刻を表示します。[A] ボタンを押した状態で[D] ボタンを押すとON/OFFの切り替えが出来ます。[A] ボタンを押した状態で[D] ボタンを押すごとに下図の順で設定が切り替わります。アラームをONにする時は、アラームマーク **ALARM** を表示させます。アラームをOFFにする時は、アラームマークを消します。また、②のアラーム時刻設定の操作をした際に、自動的にアラームがON設定になります。



時報設定の入・切(ON/OFF)

※時報の時間は、設定変更できません。

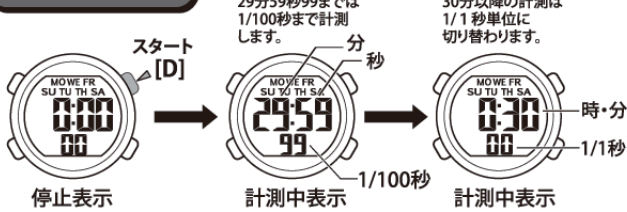
◎時報設定が「入」の時、毎時正時にチャイム音が鳴ります。通常時刻表示の状態ですら[A] ボタンを押してアラーム設定時刻を表示させます。アラーム設定時刻の上に全曜日が表示されている場合は、時報設定がONの状態です。曜日表示が無い場合は、時報設定がOFFの状態です。[A] ボタンを押した状態で[B] ボタンを押してON/OFFの切り替えをします。[A] ボタンを押した状態で[B] ボタンを押すごとに下図の順で設定が切り替わります。



3 ストップウォッチ機能

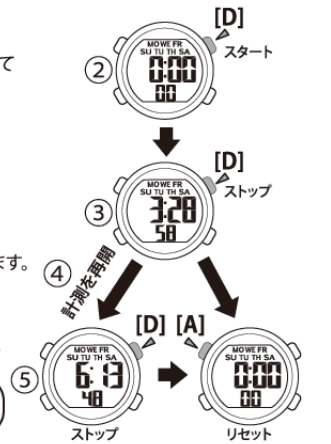
※ストップウォッチ操作時の電子音のON/OFFは出来ません。

計測表示の見方



基本操作

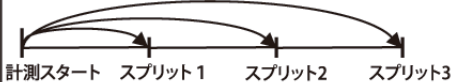
- 1 通常時刻表示から[B] ボタンを1回押してストップウォッチ表示にします。
- 2 [D] ボタンを押してスタートします。
- 3 [D] ボタンを押してストップします。
- 4 再度[D] ボタンを押すと計測を再開します。
- 5 [D] ボタンを押してストップした状態で[A] ボタンを押すとリセットされます。



最大計測時間: 23時間59分59秒
※最大計測時間に達すると自動で計測を停止します。

スプリットタイム(SPL)計測

◎スプリットタイム計測はスタートから各区間までの積算時間(合計時間)を計測します。



- 1 [D] ボタンを押してスタートします。
- 2 [A] ボタンを押すと画面にはスタートからその時点までの時間が表示されます。
- 3 再度[A] ボタンを押すと、積算時間の表示に戻ります。操作②③を繰り返し積算時間を計測します。
- 4 計測を終了する場合は、最後の計測記録を[D] ボタンを押してストップしてください。
- 5 [A] ボタンを押すとリセットされ、表示が[0'00"00]に戻ります。

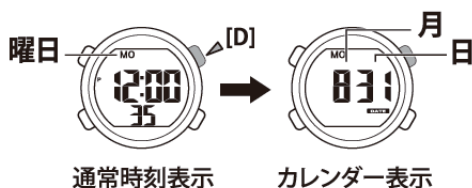
※注意: [B] ボタン押し、通常時刻表示やアラーム設定表示などに切り替えても、ストップウォッチ表示でストップしない限り、または最大計測時間に達しない限り、計測は継続します。



4 カレンダー機能

カレンダーの見方

通常時刻表示の時は[曜日]のみを表示しています。
[D] ボタンを押している間、[月・日・曜日]が表示されます。
[D] ボタンを離すと通常時刻表示に戻ります。



EL全面ライト

[C] ボタンを押すとELライトが約3秒間光ります。

※注意: ELライトは電気を多量に消耗します。多用されると電池寿命が短くなります。必要最小限のご使用をお薦めします。



※注意: 電池の電圧が低くなると電圧不十分で作動しくくなります。ELライト点灯時に液晶表示が薄くなったり表示が点滅したりします。故障ではありませんが、お早めに電池交換をしてください。

製品仕様

- 平均月差±60秒以内 (適正使用温度範囲5℃~35℃の場合)
- 使用温度範囲: 5℃~35℃
- 電池寿命: 新品電池を入れてから約1.5年 (1日にELライト2回/アラーム1回使用目安)

※本製品は工場にて新品電池を組み込んでおりますが、お買上げいただくまでの期間も作動し続けているため、お買上げ後、規格寿命に満たない内に電池容量が切れることがあります。

- 使用電池: リチウム電池 CR2025 x 1個
- 製造国: 中国

防水機能について

- 本製品は10気圧防水です。
- ※注意: 激しい水圧が掛かると水が入り故障の原因になる場合があります。

10気圧防水	一時的にかかる水滴 (洗面・雨など)	水仕事	水泳	ダイビング
	○	○	×	×



ボタン操作のご注意 水中、または水に濡れた状態でのボタン操作は、時計内部に水が入り故障の原因となることがあります。手やボタン部分が濡れていないことを確認してからボタン操作を行ってください。